

2021年2月期 通期

## 決算説明資料

2021年4月14日

## 古野電気株式会社

### 注意事項：

本資料に記載されている内容は、公表時点で入手可能な情報に基づく当社の経営陣による将来の予測であり、潜在的なリスクや不確定要素を含んだものです。そのためさまざまな要素により、記載された見通しと異なる結果となり得ることをご承知おきください。

なお、当資料の数値表記は、連結貸借対照表、連結損益計算書、連結株主資本等変動計算書及び連結注記表に記載の金額は、表示単位未満を切り捨てて表示し、比率その他の数値は、四捨五入により表示しております。

減収の中でも売上総利益は向上。大幅に増益。将来成長に向けた投資も実施。

(単位：百万円)	2020年2月期 通期累計	2021年2月期 通期累計	増減比（額）	増減比（率）
売上高	83,066	82,255	▲811	▲1.0%
売上総利益 (対売上高比率)	28,524 (34.4%)	30,839 (37.5%)	+2,315 (+3.2)	+8.1%
営業利益 (対売上高比率)	2,411 (2.9%)	3,740 (4.5%)	+1,329 (+1.6)	+55.1%
経常利益 (対売上高比率)	2,702 (3.3%)	4,779 (5.8%)	+2,077 (+2.6)	+76.8%
親会社株主に帰属する 当期純利益 (対売上高比率)	2,041 (2.5%)	3,946 (4.8%)	+1,905 (+2.3)	+93.3%
研究開発費 (対売上高比率)	4,266 (5.1%)	5,303 (6.4%)	+1,037 (+1.3)	+24.3%
設備投資額 (対売上高比率)	3,245 (3.9%)	4,235 (5.1%)	+990 (1.2)	+30.5%
減価償却費 (対売上高比率)	3,246 (3.9%)	3,160 (3.8%)	▲86 (▲0.1)	▲2.6%

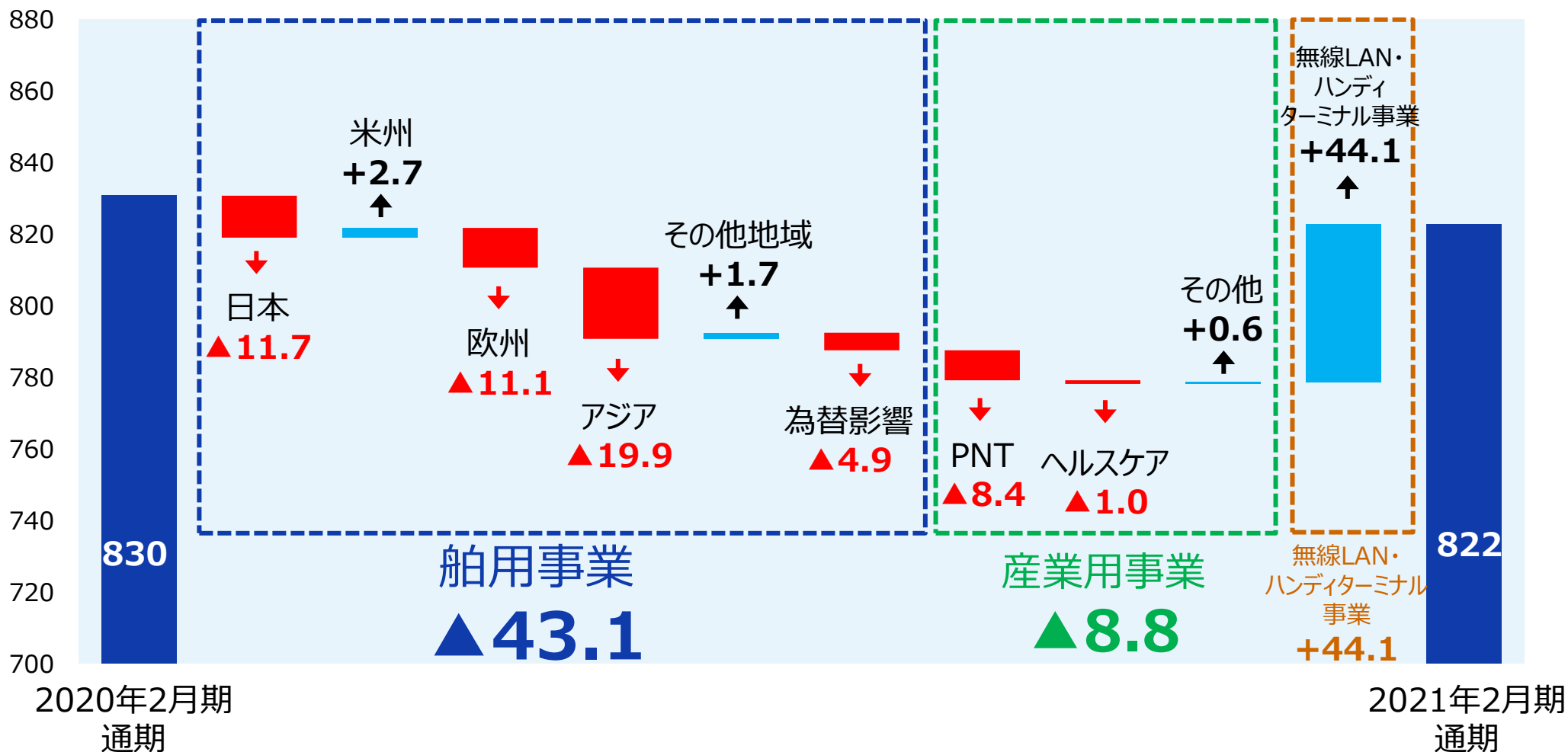
(単位：円、期中平均レート)

為替（対ドル）	110	107	▲3	▲2.3%
為替（対ユーロ）	123	122	▲1	▲0.4%

# 業績ハイライト：売上の増減分析

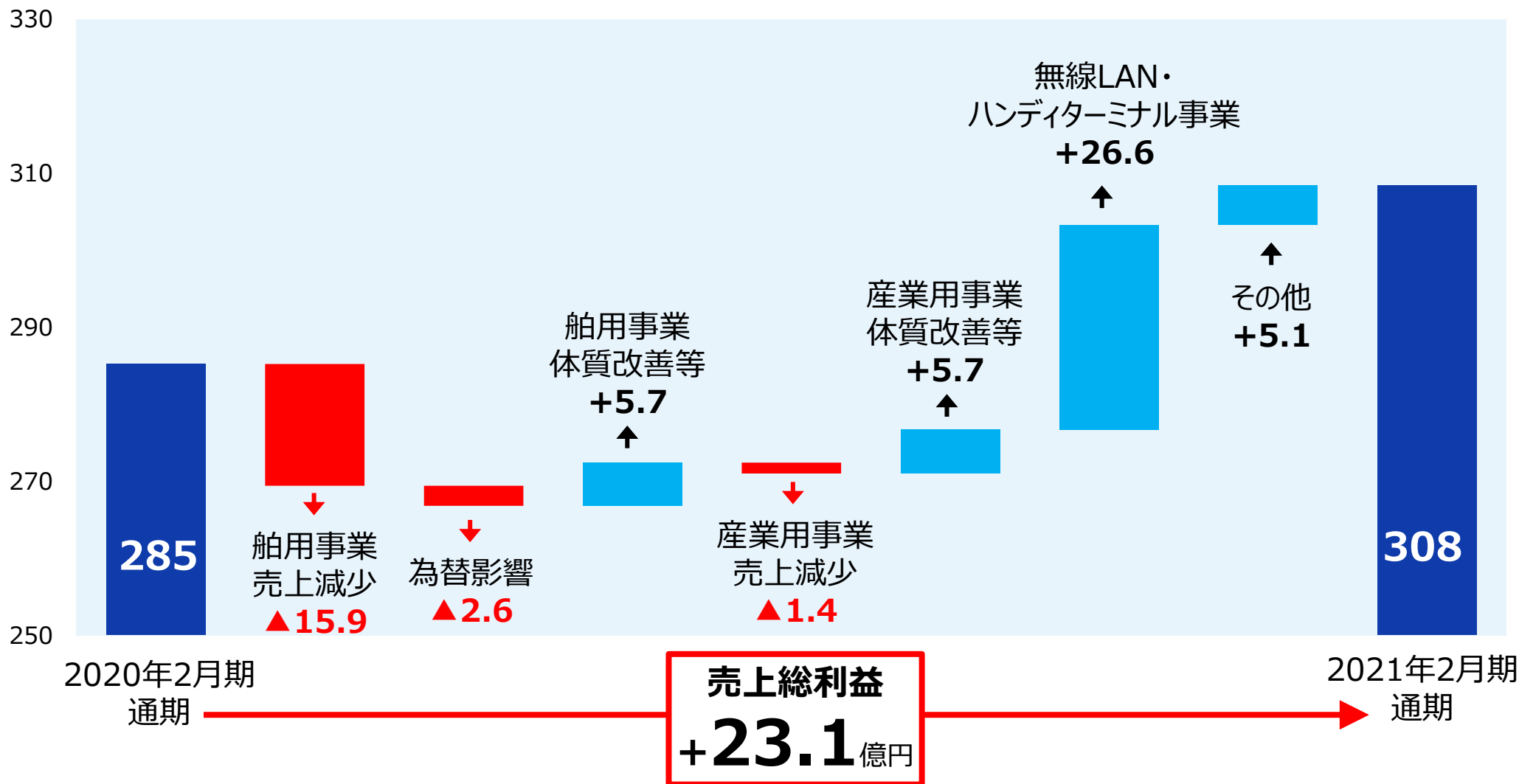
船用事業・産業用事業は減収。無線LAN・ハンディターミナル事業は大幅な増収。

(単位：億円)



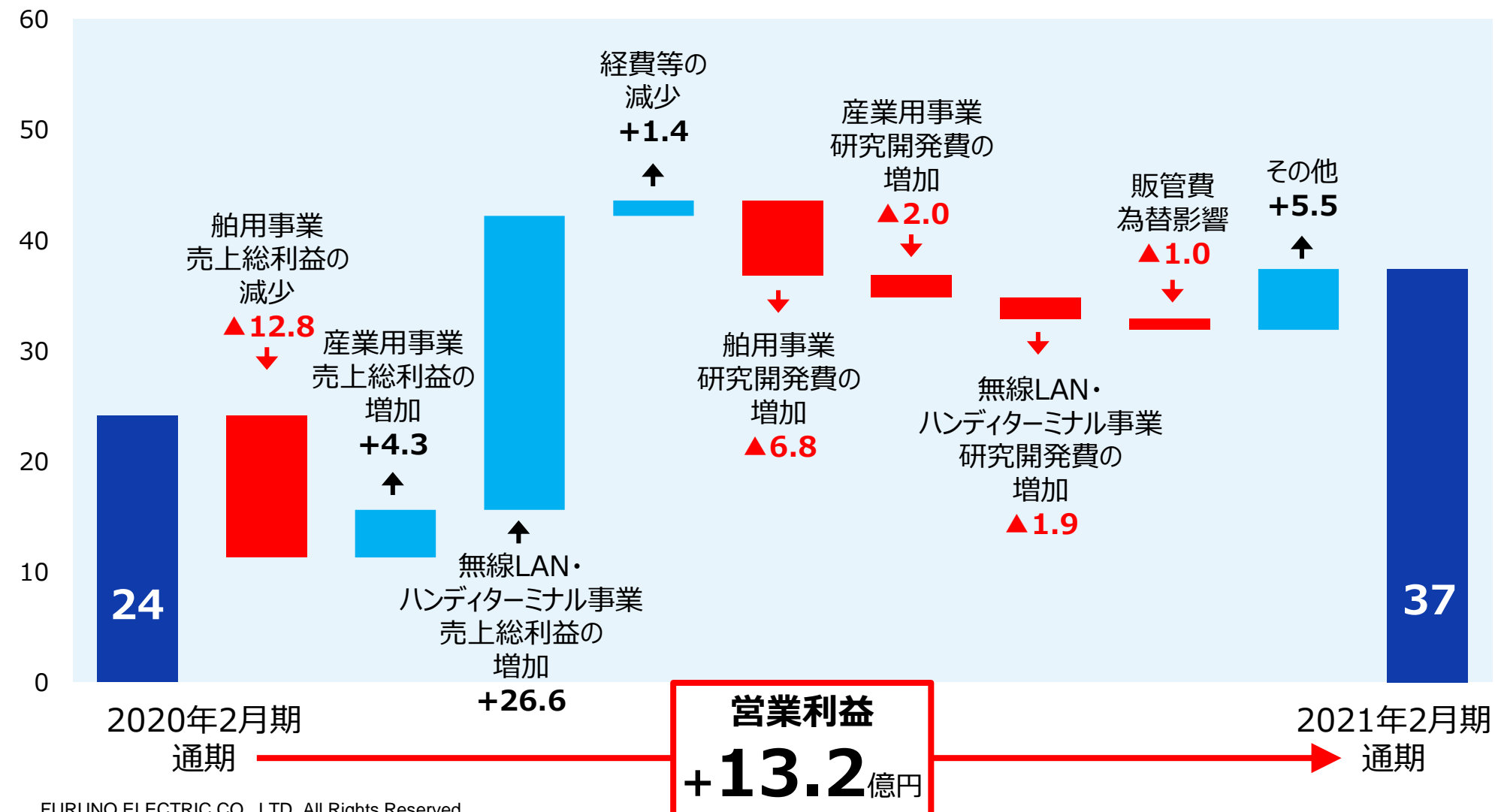
無線LAN事業の利益増と体質改善等の効果により、売上総利益は増加。

(単位：億円)



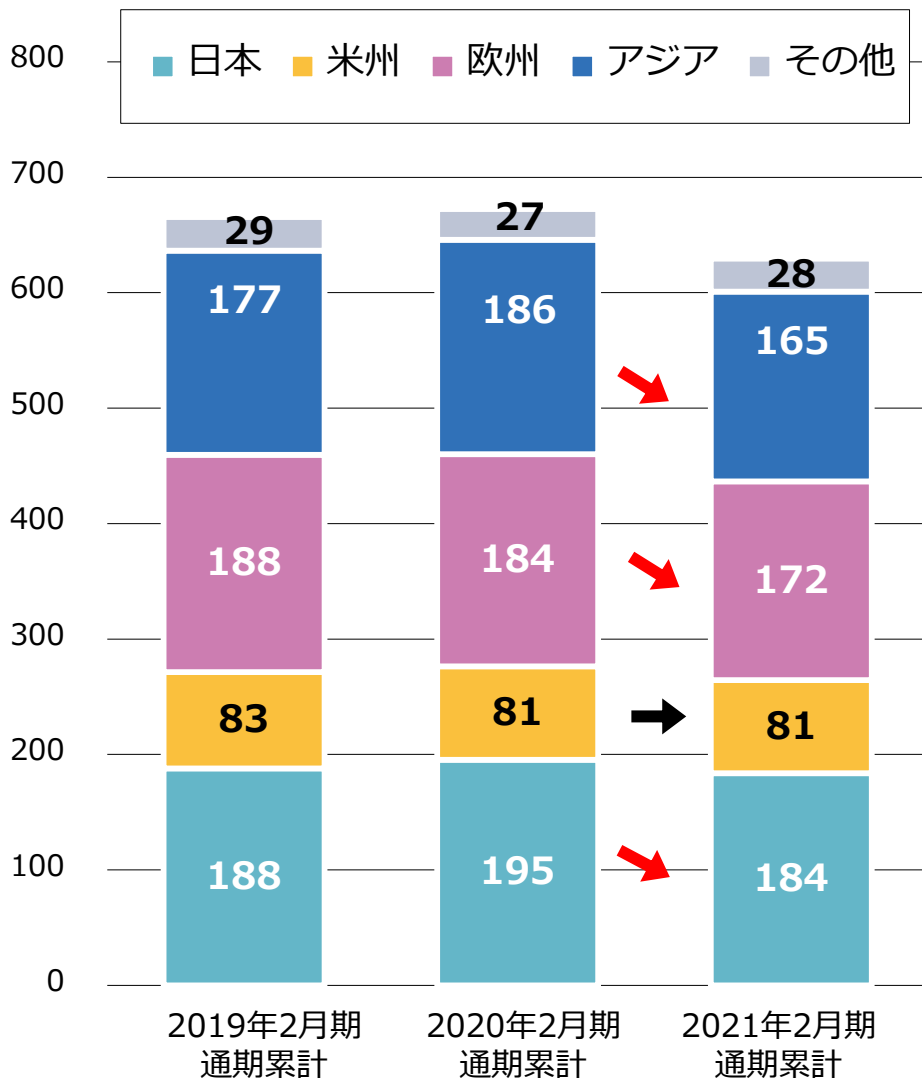
## 売上総利益の増加・販管費の減少により、営業利益は増加

(単位：億円)



## 船用事業・連結売上高 (累計・地域別)

(単位：億円)



### 船用事業：

売上高 **629**億円 (前年同期比 **▲6.4%**)

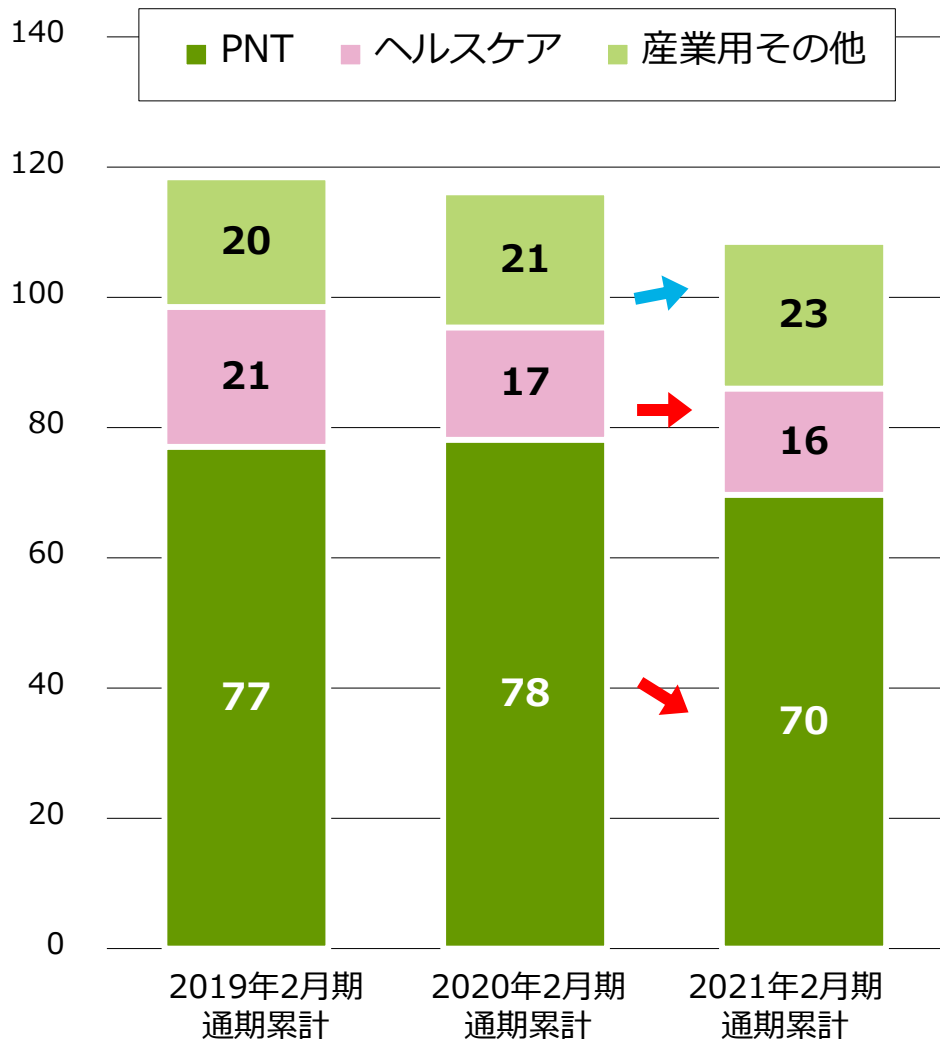
セグメント利益 **7.4**億円 (**▲12.2**億円)

⇒ **新造船市場低迷の影響による商船向け機器販売の大幅な減退により、減収減益**

- ◆ **日本：売上高 184億円 (▲6.0%)**
  - 漁業向け市場はコロナ禍による需要減の影響は限定的
- ◆ **米州：売上高 81億円 (▲0.2%)**
  - プレジャーボート向け市場での機器装備需要は、コロナ禍以前よりも拡大傾向
- ◆ **欧州：売上高 172億円 (▲6.4%)**
  - 漁船・商船既存船向け案件の減少であるものの、回復基調
- ◆ **アジア：売上高 165億円 (▲11.3%)**
  - 新造船市場低迷の影響により、商船向け機器販売の大きな減退

## 産業用事業 連結売上高（累計・製品群別）

(単位：億円)



### 産業用事業：

売上高 **108**億円（前年同期比 **▲6.7%**）

セグメント利益 **3.2**億円（**+6.0**億円）

- ⇒ 第1四半期におけるコロナ禍での経済活動自粛の影響により、自動車関連市場向けが減少し減収
- ⇒ 前期発生在庫関連費用の剥落で増益

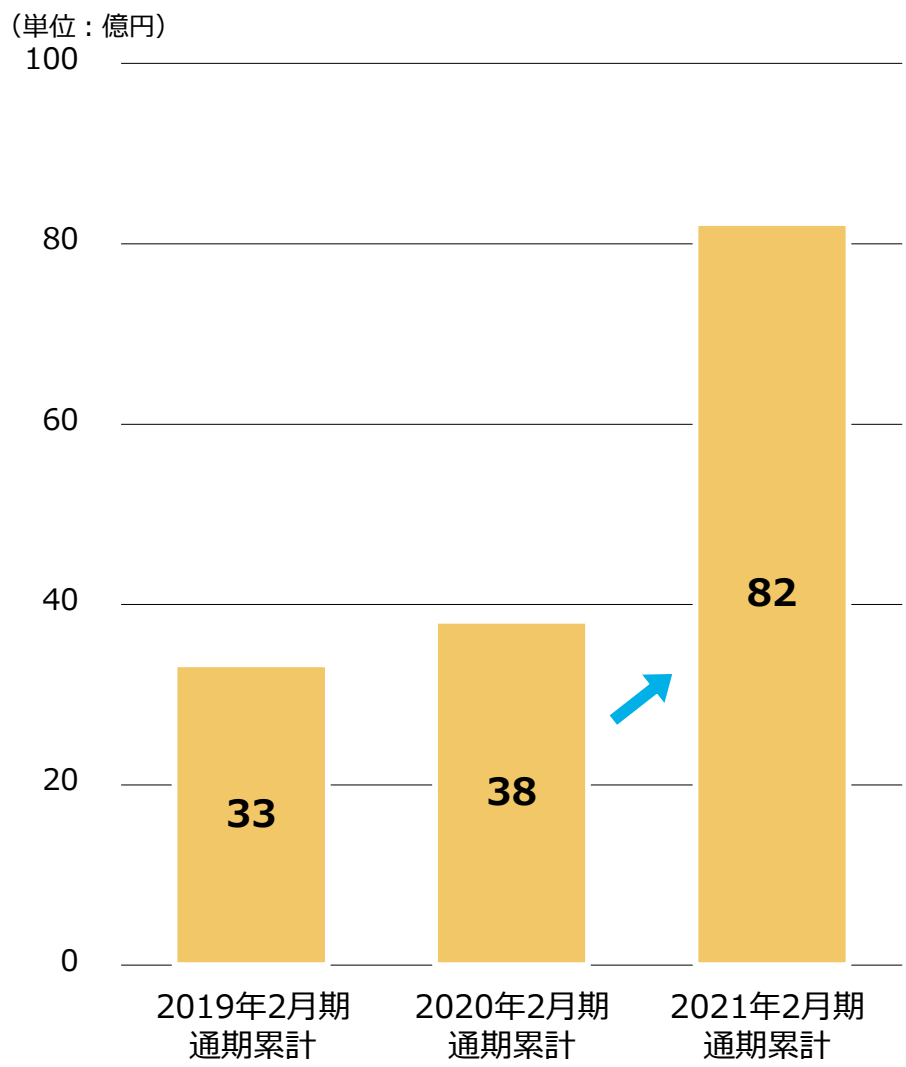
◆PNT事業：売上高 **70**億円（**▲10.8%**）

- ETC車載器は減収だが、第2四半期以降は回復基調
- 周波数発生装置は増収

◆ヘルスケア事業：売上高 **16**億円（**▲5.4%**）

- 生化学分析装置のOEM販売は減少したものの、自社ブランド品は試薬を含めて増加したため、売上は微減

## 無線LAN・ハンディターミナル事業 連結売上高（累計）



**無線LAN・ハンディターミナル事業：**  
売上高 **82**億円（前年同期比 + **115.4%**）  
セグメント利益 **27.6**億円（+ **21.0**億円）  
⇒ 教育現場のICT化を進める『GIGAスクール構想』に伴い、文教市場向けの無線LANアクセスポイントの需要が急速に拡大  
⇒ 大幅増収に伴い大幅増益



目標：2023年2月期に以下のKPIを安定的に実現できる経営基盤を構築。

	2021年2月期 通期実績	2023年2月期 目標
自己資本営業利益率	8.6%	10%以上
配当性向	31.9%	30%以上

引き続き、中期経営計画にて掲げた【主な体質改善・体力強化の取り組み】および【個別事業戦略】の実行により、目標の達成を目指していく。

無線LAN事業の減収の一方、船用事業の回復、産業用事業の売上増加、主要施策の効果などにより、増収の見込み。

(単位：百万円)

	2021年2月期 通期実績	2022年2月期 通期予想
売上高	82,255	84,000
営業利益 (対売上高比率)	3,740 (4.5%)	2,500 (3.0%)
経常利益 (対売上高比率)	4,779 (5.8%)	3,000 (3.6%)
親会社株主に帰属する 当期純利益 (対売上高比率)	3,946 (4.8%)	2,500 (3.0%)

配当予想は前年同等、配当性向30%以上を予想

(単位：円)

	第2四半期末	期末	年間	連結配当性向
2021年2月期	10	30	40	31.9%
2022年2月期予想	10	15	25	31.5%

## 在庫削減の取り組みに伴う「たな卸し資産」の減少。

(単位：百万円)	2020年2月期 通期累計	2021年2月期 通期累計	増減比（額）	増減比（率）
流動資産	56,477	60,770	+4,293	+7.6%
（現金及び預金）	(12,143)	(15,301)	(+3,158)	(+26.0%)
（たな卸資産）	(25,066)	(24,028)	(▲1,038)	(▲4.1%)
固定資産	19,655	21,478	+1,823	+9.3%
（有形固定資産）	(10,152)	(11,184)	(+1,032)	(+10.2%)
（無形固定資産）	(4,195)	(4,645)	(+450)	(+10.7%)
（投資その他の資産）	(5,307)	(5,648)	(+341)	(+6.4%)
<b>資産合計</b>	<b>76,133</b>	<b>82,248</b>	+6,115	+8.0%
流動負債	22,429	22,930	+501	+2.2%
固定負債	11,459	13,626	+2,167	+18.9%
<b>負債の部合計</b>	<b>33,889</b>	<b>36,556</b>	+2,667	+7.9%
株主資本	45,004	48,333	+3,329	+7.4%
その他	▲3,079	▲2,973	106	+3.4%
非支配株主持分	319	332	+13	+4.1%
<b>純資産の部合計</b>	<b>42,244</b>	<b>45,692</b>	+3,448	+8.2%
<b>負債純資産合計</b>	<b>76,133</b>	<b>82,248</b>	+6,115	+8.0%
自己資本比率	55.1%	55.1%	+0.0P	

増益に伴う営業キャッシュ・フローの増加。  
 新研究開発棟の建築に伴う投資キャッシュ・フローの増加。

(単位：百万円)

	2020年2月期 通期累計	2021年2月期 通期累計	増減比 (額)	増減比 (率)
営業活動による キャッシュ・フロー (営業CF)	8,041	<b>8,512</b>	+471	+5.9%
投資活動による キャッシュ・フロー (投資CF)	▲3,175	<b>▲4,553</b>	▲1,378	▲43.4%
フリー・キャッシュ・フロー (FCF)	4,866	<b>3,959</b>	▲907	▲18.6%
財務活動による キャッシュ・フロー (財務CF)	▲4,194	<b>▲850</b>	+3,344	+79.7%
現金及び現金同等物の期末残高	11,675	<b>14,804</b>	+3,129	+26.8%

# FURUNO GLOBAL VISION NAVINEXT 2030

**事業ビジョン**：安全安心・快適、人と環境に優しい社会・航海の実現

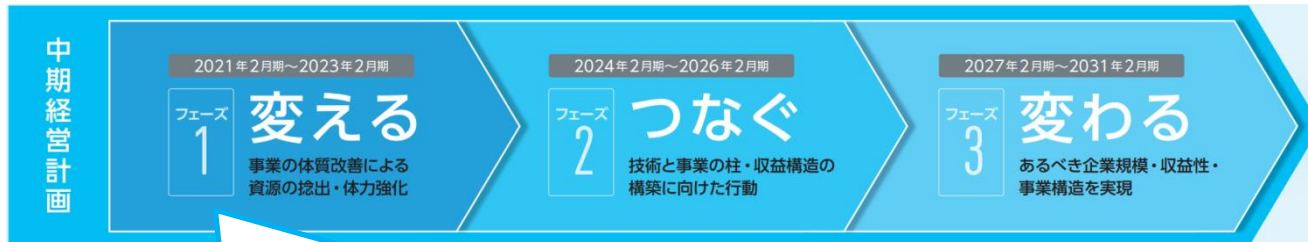
**人財・企業風土ビジョン**：VALUE through GLOBALIZATION and SPEED

## SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



2031年2月期目標：連結売上高1,200億円、営業利益率10%、新規事業構成比率30%

「NAVI NEXT 2030」の実現は、次の3つのフェーズに分けて段階的かつ速やかに挑む方針



## 体質改善・体力強化の取り組み

- (1) 抜本的な在庫削減
- (2) 品質水準の更なる向上
- (3) 商品開発機能の最適化
- (4) 総合モノづくり機能の最適化
- (5) 戦略投資枠の新設

### 2023年2月期の目標

自己資本営業利益率

**10%以上※**

※2010年2月期から2018年2月期の  
平均自己資本営業利益率は5%

配当性向

**30%以上**

## FURUNO GLOBAL VISION NAVINEXT 2030

### 事業ビジョン

安全安心・快適、  
人と環境に優しい  
社会・航海の実現

### 人財・企業風土ビジョン

VALUE through  
GLOBALIZATION  
and SPEED

### 2031年2月期の目標

連結売上高 **1,200**億円

営業利益率 **10%**

新規事業構成比率 **30%**

## (1) 抜本的な在庫削減

需要予測精度向上による生産計画の精緻化、物流拠点の適正化等の物流体制の見直し、調達・生産リードタイムの短縮等、**グループ一丸となってバリューチェーンのあらゆる領域で在庫削減のための改革を推進する**

## (2) 品質水準の更なる向上

「品質はすべてに優先する」との考えに基づき、各事業部門での基本に戻った品質プロセスの見直しとその着実な実行、品質教育体系の高度化による品質経営人財の育成及び風土の醸成を図ることで、**更なる品質ロスコストの削減を目指す**

## (3) 商品開発機能の最適化

グローバル開発体制の最適化、共通化設計、シミュレーションの活用、検査工程の自動化等を推進することで、**開発効率を向上させる**

## (4) 総合モノづくり機能の最適化

2012年より継続的に取り組んできたFPS※活動をさらに進化させ、グローバル生産体制の最適化、生産工程の自動化、コンフィグ生産の拡大等に取り組み、徹底したムダを排除し**1/2モノづくりを推進する**

※「Furuno Production System」の略称。

当社の特徴である、3多（多機種、多部品、多工場）のモノづくりに適した生産システムの構築を目指す

## (5) 戦略投資枠の新設

育成新規事業育成や先端技術領域を含む研究開発、既存事業における周辺領域への事業拡張、インフラ整備等、**フェーズ2以降の将来成長に向けた投資を実施する**



新研究開発棟（2021年9月竣工予定）



### 養殖支援事業

安定した漁家経営と後継者育成を軸とした「儲かる養殖業」  
「見える養殖業」を顧客と共に具現化します。



### 「ウェーブガイドLANシステム™」を活用したビル建設現場

ビル建設時に足場として使われる単管パイプを導波管として活用し、無線LAN環境を構築します。工事進捗に合わせて建物全体に堅牢で快適な通信環境を提供します。



## 「健康経営優良法人（ホワイト500）」に3年連続で認定

「健康経営優良法人制度」は、地域の健康課題に即した取り組みや日本健康会議が進める健康増進の取り組みのもと、特に優良な健康経営を実践している大企業や中小企業などの法人を顕彰する制度です。

健康経営優良法人（大規模法人部門）認定法人の中でも、健康経営度調査結果の上位500法人のみが通称「ホワイト500」として認定されます。

当社は経営理念のもと、従業員一人ひとりが心身共に健康で、明るく生き活きと働くことができるよう、従業員の健康意識向上と、安心して働きつづけることのできる職場環境の整備に向けた取り組みを推進しています。今回これら健康経営への取り組みが認められ、**3年連続 大規模法人部門で「健康経営優良法人2021 ホワイト500」に認定されました。**



2021

健康経営優良法人

Health and productivity

ホワイト500

古野電気は1948年に世界で初めて魚群探知機の実用化に成功して以来、船用電子機器分野において、その独自の超音波技術と電子技術をもとに数々の世界初・日本初の商品を提供し続けてきました。そして今日、世界80カ国以上に販売拠点を有し、世界規模の船用電子機器総合メーカーとして確固たる地位とブランドを築いてきました。

2021年2月28日現在



社名	古野電気株式会社
本社所在地	兵庫県西宮市
設立	1951年(昭和26年)
事業内容	船用電子機器および産業用電子機器などの製造・販売
資本金	7,534 百万円
従業員(連結)	2,978 名
売上高(連結)	82,255 百万円
代表者	古野 幸男
上場取引所	東京証券取引所市場第一部

I R 情報サイト ⇒ <https://www.furuno.co.jp/ir/>

製品情報サイト ⇒ <https://www.furuno.com/>

企業ブランドサイト ⇒ <https://www.furuno.com/special/jp/corporatemovie/>

# 安全安心・快適、 人と環境に優しい社会・航海の実現

